研究テーマ 化学物質・試薬管理のデジタル化

所属 富山大学附属病院病理部

臨床検査技師長 田近洋介
https://researchmap.jp/tajika

研究分野	病理学、病理診断学、衛生管理、細胞診断学、臨床検査学、作業環境管理、
キーワード	化学物質管理、試薬管理、デジタル化、在庫管理

研究室URL：

研究の背景および目的

病理・検査部門で使用する化学物質および試薬について、在庫、使用履歴、使用期限を適切に管理するため、デジタル技術を活用した管理手法を構築する。安全管理と業務効率化の両立を目指す。



■主な研究内容

化学物質および試薬の管理に関する現場課題に対し、デジタル技術を用いて在庫、使用履歴、使用期限、保管状況を一元的に把握する管理手法を開発している。医療現場での実装性を重視し、トレーサビリティ確保、監査対応、業務負担軽減、安全管理強化に資する運用モデルの構築を進めている。

期待される効果・応用分野

化学物質・試薬の管理精度向上、記録漏れ防止、棚卸作業の効率化が期待される。あわせて、使用期限管理の徹底、監査対応強化、安全管理体制の向上にも寄与する。病理部、検査部、研究室等へ応用可能。

■共同研究・特許など

医療機関、試薬関連企業、システム開発企業との共同研究を歓迎。
在庫管理、期限管理、トレーサビリティ向上への展開を想定。

富山大学研究者プロファイルPure URL：